

能美 2025 アジア陸上競技選手権大会 ハーフマラソン競歩 日本代表選手選考要項

1. 編成方針

大会でメダル獲得及び入賞が期待される競技者で選手団を編成する。

2. 開催地

能美（石川県）

3. 開催期間

2026 年 3 月 15 日（日）

4. 開催種目（派遣人数枠）

男女

ハーフマラソン競歩（各 1 名）

5. 選考競技会

・第 109 回日本陸上競技選手権大会・ハーフマラソン競歩（2026／神戸）

6. 選考基準

選考競技会において日本人上位競技者から、本大会の参加意思のある競技者を選考する。

7. 選考方法

選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事の承認をもって決定する。

8. 補足

- （1）代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はアジア陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限の枠を保证するものではない。
- （2）代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- （3）下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1）アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2）故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3）前記（2）を遵守しない場合
- （4）代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。  
本連盟が定める日本代表選手等に関する規程（参考）：
  - ・ [日本代表選手等の肖像等に関する規程](#)
  - ・ [日本代表選手等の公式衣類に関する規程](#)
  - ・ [日本代表選手等に関する行動規範](#)
- （5）代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- （6）天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上